

④ 1個50円のガムと1個80円のチョコレートを合わせて32個買う予定でしたが、持っているお金では200円足りないことに気づいたので、買う個数を逆にしたところ、買うことができ40円あまりました。これについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 実際に買った個数は、ガムとチョコレートのどちらの方が何個多いですか。
- (2) はじめに何円持っていましたか。

(1) 値段の高い 80円のチョコレートを多く買う予定であったが、実際は、50円のガムを多く買った。

予定と実際での金額の差は、

$$200 + 40 = 240 \text{ 円}$$

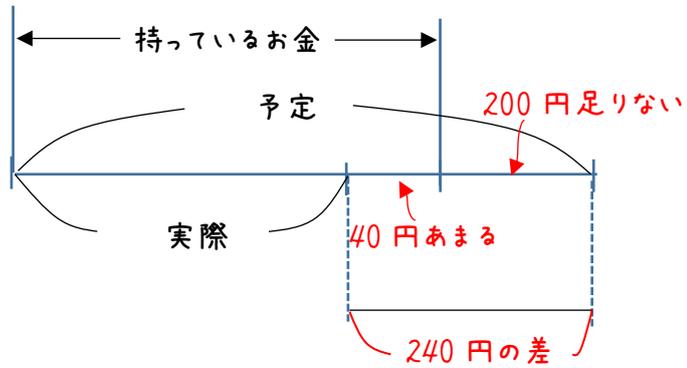
1個の値段の差は、

$$80 - 50 = 30 \text{ 円}$$

この240円は何個分の差か？

$$240 \div 30 = 8 \text{ 個} \rightarrow \text{ガムを8個多く買った。}$$

ガムの方が8個多い



(2) ここで和差算です。

チョコ \_\_\_\_\_ } 32個  
 ガム \_\_\_\_\_ } 8個

買ったガムの個数は、

$$(32 + 8) \div 2 = 20 \text{ 個}$$

チョコレートの個数は、

$$32 - 20 = 12 \text{ 個}$$

したがって、

持っていたお金は、

$$50 \times 20 + 80 \times 12 + 40 \\ = 2000 \text{ 円}$$

2000円